

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：京丹後市

重点目標	「ひと」、「みず」、「みどり」 歴史と文化が織りなす交流のまちづくり		
事業群		構成事業名	
e 生涯学習の充実	学びの情報化推進事業		
	教育環境づくり事業		
	スクールサポーター設置事業		
	全国高等学校総合体育大会開催準備事業		
	地域スポーツ施設整備事業		
	保育所施設整備事業		
	市史編さん事業		
事業群全体による 成果の概要	次代を担う若い力が活躍できるよう学校教育の学習環境整備をすすめるため、市内小中学校へのパソコン配備等を行い情報化教育の推進を図り、スクールサポーターを設置し、児童生徒および教職員が心にゆとりが持てる環境づくりの整備を行った。 子どもが安心して学習できる教育環境の整備や利用者が安全に利用できる社会体育施設整備、保護者が安心して保育を任せられる保育所施設整備を計画的に実施し、施設の快適性が向上されたことで、利便性を高めることができた。 次年度に開催される全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会に備え、必要な施設整備を行った。 また、市の特徴を歴史、自然環境の両面から知ってもらうため、京丹後市史資料編「（仮称）京丹後市の考古資料」の刊行に向け、調査等の取り組みを行った。 ※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。		
	成果指標		実績値
	指標式等		

（記載要領）

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。